

1. クラレグループ (2. 国内クラレグループと3. 海外クラレグループ*1の合計)

(カバレッジ : 99.7%)

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量 (Scope1+Scope2) *2		千トン-CO ₂	2,190	2,217	2,346	3,188	3,231
	Scope1排出量	千トン-CO ₂	1,174	1,186	1,224	2,000	2,060
	Scope2排出量	千トン-CO ₂	1,017	1,032	1,122	1,188	1,170
エネルギー使用量 (原油換算)		千kl	858	863	939	1,033	1,042
取水		千m ³	128,158	137,660	131,299	135,895	148,416
	合計	千m ³	128,158	137,660	131,299	135,895	148,416
	上水道	千m ³	5,514	6,596	6,889	5,892	3,690
	伏流水	千m ³	40,843	42,566	42,211	41,012	42,430
	地下水	千m ³	26,931	27,997	27,010	30,463	28,411
	工業用水	千m ³	5,884	5,906	6,806	11,748	15,200
	海水	千m ³	48,986	54,594	48,382	46,781	58,685
排水		千m ³	76,867	80,495	80,108	80,649	78,777
S O x 排出量		トン	418	346	408	1,431	1,676
N O x 排出量		トン	1,774	1,777	1,907	2,218	2,253
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	82	77	82	85	80
	排出量	トン	1,338	1,452	1,855	1,637	1,416
	移動量	トン	6,784	9,307	7,799	8,884	12,213
廃棄物	発生量	トン	117,544	129,306	123,791	164,953	172,487
	有効利用量	トン	96,797	102,992	99,359	116,889	120,470
	非有効利用量 (埋立量含む)	トン	20,382	25,761	23,488	47,783	52,017
	埋立量	トン	6,060	8,974	9,356	25,313	27,958

*1 海外関係会社の本社、事務所は含みません。

*2 Scope1 (直接排出量) ; 自社の事業所等で燃料などを燃焼させることで発生するGHG排出量

Scope2 (間接排出量) ; 他社から供給された電気、熱、蒸気など購入エネルギーに伴うGHG排出量

2. 国内クラレグループ (2-1. クラレと2-2. 国内関係会社の合計)

(カバレッジ：100% (取水量は99.9%、排水量は99.8%))

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量 (Scope1+Scope2)		千トン-CO ₂	1,264	1,303	1,330	1,320	1,310
Scope1排出量		千トン-CO ₂	1,109	1,128	1,147	1,138	1,121
Scope2排出量		千トン-CO ₂	155	175	183	182	189
エネルギー使用量 (原油換算)		千KL	415	427	439	437	435
原材料使用量		千トン	654	633	655	675	643
取水量	合計	千m ³	78,351	81,492	79,572	80,065	80,156
	上水道	千m ³	381	410	472	540	540
	伏流水	千m ³	40,843	42,566	42,211	41,012	42,430
	地下水	千m ³	26,537	27,922	26,970	27,838	25,828
	工業用水	千m ³	2,056	2,181	2,172	2,414	3,056
	海水	千m ³	8,535	8,413	7,747	8,261	8,302
排水量	合計	千m ³	70,382	72,508	71,312	72,831	69,770
	河川	千m ³	-	-	37,303	37,915	34,601
	海域	千m ³	-	-	31,563	32,405	32,694
	公共下水	千m ³	-	-	2,446	2,511	2,474
SOx排出量		トン	418	345	407	350	550
NOx排出量		トン	1,736	1,724	1,856	1,779	1,771
煤塵排出量		トン	28	29	33	32	31
COD排出量		トン	501	535	514	555	513
VOC排出量		トン	-	797	890	871	836
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	82	77	82	85	80
	排出量	トン	1,010	969	1,066	1,004	967
	移動量	トン	1,153	1,149	1,294	1,203	1,108
内PRTR法対象物質	物質数	-	60	59	62	61	58
	排出量	トン	409	427	431	393	394
	移動量	トン	621	657	747	658	653
廃棄物	発生量	トン	83,117	89,976	86,426	88,677	91,785
	有効利用量	トン	81,246	87,283	83,163	86,406	88,837
	非有効利用量 (埋立量含む)	トン	1,506	2,139	2,319	1,989	2,948
	埋立量	トン	277	255	313	330	365

2-1. クラレ

6事業所 (岡山、倉敷 (玉島)、西条、新潟、鹿島、鶴海)、くらしき研究センター、つくば研究センター、東京本社、大阪事業所等を含みます。

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量 (Scope1+Scope2)		千トン-CO ₂	1,218	1,250	1,319	1,310	1,301
(内、二酸化炭素排出量)		千トン-CO ₂	1,194	1,227	1,296	1,286	1,275
エネルギー使用量 (原油換算)		千KL	403	413	434	433	431
原材料使用量		千トン	607	589	639	660	628
取水量		千m ³	77,456	80,537	78,791	79,310	79,356
排水量		千m ³	61,814	63,272	62,846	63,888	60,723
SOx排出量		トン	418	330	407	350	550
NOx排出量		トン	1,734	1,705	1,855	1,779	1,770
煤塵排出量		トン	27	27	33	31	31
COD排出量		トン	501	532	514	554	512
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.2	0.0	0.0	0.0	0.4
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	82	77	82	85	80
	排出量	トン	891	917	976	902	855
	移動量	トン	1,141	1,146	1,292	1,201	1,042
内PRTR法対象物質	物質数	-	60	59	62	61	58
	排出量	トン	392	414	431	392	394
	移動量	トン	616	657	746	658	594
廃棄物	発生量	トン	76,356	82,900	84,756	87,003	90,262
	有効利用量	トン	74,737	80,489	81,965	85,083	87,623
	非有効利用量 (埋立量含む)	トン	1,263	1,741	1,847	1,638	2,639
	埋立量	トン	142	105	163	159	110

2-1-1. 岡山事業所（クラレエンジニアリング（株）、クラレクラフレックス（株）、クラレ岡山スピニング（株）、クラレテクノ（株）を含みます。）

- (1)所在地；岡山県岡山市南区海岸通り1-2-1
 (2)敷地面積；66万3000m²
 (3)ISO14001；登録番号JQA-EM0796（登録日2000年3月24日）

主要生産品目 ・ピニロン・<クラロンK-II> ・ポバール樹脂
 ・人工皮革<クラリーノ> ・EVOH<エバール>
 ・乾式不織布<クラフレックス>

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	638	642	654	626	650
（内、二酸化炭素排出量）		千トン-CO ₂	638	641	652	624	649
エネルギー使用量（原油換算）		千kl	191	193	197	191	199
原材料使用量		千トン	133	127	139	127	128
取水量		千m ³	22,071	22,221	21,390	21,424	21,796
排水量		千m ³	10,150	10,622	10,824	10,985	11,180
SOx排出量		トン	173	114	209	106	259
NOx排出量		トン	1,132	1,089	1,232	1,144	1,157
煤塵排出量		トン	13	13	16	14	14
COD排出量		トン	189	192	182	193	179
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	33	34	31	27	28
	排出量	トン	478	529	511	480	473
	移動量	トン	271	268	316	356	327
内PRTR法対象物質	物質数	-	20	21	20	17	18
	排出量	トン	291	309	292	271	280
	移動量	トン	183	168	210	207	201
廃棄物	発生量	トン	26,030	29,684	25,793	25,425	25,748
	有効利用量	トン	25,102	28,632	24,489	24,606	24,719
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	917	1,052	1,305	818	1,029
	埋立量	トン	38	36	26	33	24

2-1-2. 倉敷事業所（クラレ玉島（株）、クラレテクノ（株）を含みます。）

- (1)所在地；岡山県倉敷市玉島乙島7471
 (2)敷地面積；41万m²
 (3)ISO14001；登録番号JQA-EM1213（登録日2000年12月22日）

主要生産品目 ・ポリエステル短繊維
 ・ポバールフィルム

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	84	92	105	106	106
（内、二酸化炭素排出量）		千トン-CO ₂	63	73	85	85	84
エネルギー使用量（原油換算）		千kl	21	21	25	24	21
原材料使用量		千トン	25	25	23	23	25
取水量		千m ³	7,105	7,080	7,042	7,072	7,769
排水量		千m ³	7,214	6,776	6,486	6,555	7,674
SOx排出量		トン	77	57	33	51	58
NOx排出量		トン	103	87	92	87	93
煤塵排出量		トン	0.5	0.5	0.8	2.7	1.8
COD排出量		トン	31	37	39	44	51
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	12	12	10	10	12
	排出量	トン	32	31	31	29	29
	移動量	トン	68	63	76	40	36
内PRTR法対象物質	物質数	-	8	8	6	5	6
	排出量	トン	0.2	0.0	0.3	0.1	0.1
	移動量	トン	1.3	1.7	0.1	0.2	0.2
廃棄物	発生量	トン	12,605	12,455	11,194	13,178	14,479
	有効利用量	トン	12,579	12,431	11,174	13,145	14,461
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	25	25	20	33	18
	埋立量	トン	25	25	19	29	18

2-1-3. 西条事業所（クラレ西条（株）、クラレテクノ（株）を含みます。）

- (1)所在地；愛媛県西条市朔日市892
 (2)敷地面積；54万1000m²
 (3)ISO14001；登録番号JQA-EM1185（登録日2000年12月15日）

主要生産品目	<ul style="list-style-type: none"> ・ポリエステル長繊維 ・ポリアリレート繊維<ベクトラン> ・ポパールフィルム ・耐熱性ポリアミド樹脂<ジェネスタ> ・PVAゲル<クラゲール>、メルトブロー不織布
--------	---

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	178	190	188	193	183
（内、二酸化炭素排出量）		千トン-CO ₂	178	190	188	192	182
エネルギー使用量（原油換算）		千kL	52	55	56	58	57
原材料使用量		千トン	28	29	29	29	28
取水量		千m ³	14,277	15,221	14,175	14,503	14,344
排水量		千m ³	12,283	12,641	12,435	12,535	12,558
SO _x 排出量		トン	142	149	148	154	142
NO _x 排出量		トン	400	431	397	407	404
煤塵排出量		トン	12	10	13	9.3	9.0
COD排出量		トン	32	23	22	23	21
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	16	16	16	16	17
	排出量	トン	140	135	144	144	141
	移動量	トン	5.1	4.5	4.6	4.3	4.8
内PRTR法対象物質	物質数	-	10	10	10	10	11
	排出量	トン	2.5	3.0	2.8	2.8	3.8
	移動量	トン	2.1	2.4	2.6	4.3	3.4
廃棄物	発生量	トン	12,548	14,206	14,547	13,802	14,486
	有効利用量	トン	12,401	13,999	14,304	13,572	14,281
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	147	207	232	220	205
	埋立量	トン	6.4	9.1	15	14	14

2-1-4. 新潟事業所（クラレノリタケデンタル（株）、クラレテクノ（株）を含みます。）

- (1)所在地；新潟県胎内市倉敷町2-28
 (2)敷地面積；92万4000m²
 (3)ISO14001；登録番号JQA-EM0801（登録日2000年3月31日）

主要生産品目	<ul style="list-style-type: none"> ・メタクリル樹脂・成形品 ・歯科用材料 ・ポパール樹脂 ・アクリル系熱可塑性エラストマー<クラリティ>
--------	--

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	138	141	139	139	136
（内、二酸化炭素排出量）		千トン-CO ₂	136	139	138	138	134
エネルギー使用量（原油換算）		千kL	63	65	65	65	63
原材料使用量		千トン	313	315	324	319	312
取水量		千m ³	31,412	33,428	33,330	33,160	32,281
排水量		千m ³	29,142	30,194	30,080	30,651	26,160
SO _x 排出量		トン	21	6.3	2.4	10	18
NO _x 排出量		トン	52	51	62	61	58
煤塵排出量		トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
COD排出量		トン	161	180	170	191	160
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	52	41	37	46	36
	排出量	トン	106	112	120	112	110
	移動量	トン	411	466	482	386	357
内PRTR法対象物質	物質数	-	35	27	27	30	25
	排出量	トン	59	62	73	63	64
	移動量	トン	326	400	423	313	296
廃棄物	発生量	トン	15,200	16,256	16,989	16,531	17,785
	有効利用量	トン	14,695	15,483	16,016	15,796	16,723
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	37	95	40	463	1,062
	埋立量	トン	23	26	36	28	27

2-1-5. 鹿島事業所（クラレテクノ（株）を含みます。）

- (1)所在地；茨城県神栖市東和田36
 (2)敷地面積；40万8000m²
 (3)ISO14001；登録番号JQA-EM0364（登録日1999年3月12日）

主要生産品目 ・熱可塑性エラストマー<セプトン><ハイブラー>
 ・工業用洗浄剤<ファイントップ>
 ・耐熱性ポリアミド樹脂<ジェネスタ>

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	172	178	190	201	196
（内、二酸化炭素排出量）		千トン-CO ₂	172	178	190	201	196
エネルギー使用量（原油換算）		千kL	73	76	80	82	79
原材料使用量		千トン	109	92	100	136	109
取水量		千m ³	2,305	2,466	2,461	2,703	2,726
排水量		千m ³	2,407	2,743	2,665	2,773	2,760
SOx排出量		トン	3.9	3.8	6.0	7.7	7.0
NOx排出量		トン	48	47	51	53	52
煤塵排出量		トン	1.8	3.6	2.0	4.0	3.0
COD排出量		トン	88	100	98	101	99
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	42	38	41	40	35
	排出量	トン	133	98	163	124	94
	移動量	トン	376	345	413	414	317
内PRTR法対象物質	物質数	-	26	24	25	26	22
	排出量	トン	38	40	56	41	38
	移動量	トン	98	84	110	135	93
廃棄物	発生量	トン	9,883	10,146	10,368	11,580	11,846
	有効利用量	トン	9,768	9,798	10,188	11,532	11,537
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	130	356	180	48	309
	埋立量	トン	48	8.3	1.6	0.8	10

2-1-6. 鶴海事業所（2017年度より（株）クラレに吸収合併）

- (1)所在地；岡山県備前市鶴海4342
 (2)敷地面積；8万9000m²
 (3)ISO14001；登録番号JQA-EM5426（登録日2006年7月7日）

主要生産品目 ・活性炭
 ・機能性活性炭

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	38	43	37	39	24
（内、二酸化炭素排出量）		千トン-CO ₂	38	43	37	39	24
エネルギー使用量（原油換算）		千kL	8.0	9.1	9.2	9.6	8.9
原材料使用量		千トン	26	29	24	26	25
取水量		千m ³	297	317	357	420	410
排水量		千m ³	191	224	291	312	312
SOx排出量		トン	12	14	8.2	20	67
NOx排出量		トン	26	19	21	26	6.3
煤塵排出量		トン	1.3	1.3	1.1	1.5	3.3
COD排出量		トン	1.2	1.3	1.8	1.9	1.5
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	6	6	10	5	5
	排出量	トン	17	12	6.4	14	7.6
	移動量	トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
内PRTR法対象物質	物質数	-	5	5	6	4	4
	排出量	トン	16	12	6.1	13	7.4
	移動量	トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
廃棄物	発生量	トン	5,171	5,676	5,745	6,378	5,797
	有効利用量	トン	5,160	5,650	5,680	6,328	5,781
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	12	27	65	51	15
	埋立量	トン	12	27	65	51	15

2-2. 国内関係会社

クラレプラスチック（株）、クラレファスニング（株）、クラレトレーディング（株）等を含みます。

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	47	53	11	11	9.3
（内、二酸化炭素排出量）		千トン-CO ₂	47	53	11	11	9.3
エネルギー使用量（原油換算）		千kL	12	14	4.9	4.9	4.5
原材料使用量		千トン	47	44	15	15	15
取水量		千m ³	895	955	783	755	801
排水量		千m ³	780	823	719	682	745
SOx排出量		トン	0.5	15	0.3	0.1	0.2
NOx排出量		トン	1.2	20	0.9	0.5	0.6
煤塵排出量		トン	0.1	1.5	0.2	0.1	0.1
COD排出量		トン	0.1	2.1	0.4	0.4	0.7
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	14	12	6	7	7
	排出量	トン	119	52	90	102	112
	移動量	トン	12	2.9	2.4	2.4	66
内PRTR法対象物質	物質数	-	8	7	3	4	3
	排出量	トン	18	13	0.9	0.9	0.2
	移動量	トン	5.0	0.6	0.4	0.5	59
廃棄物	発生量	トン	6,762	7,076	1,671	1,674	1,523
	有効利用量	トン	6,509	6,794	1,199	1,323	1,214
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	243	397	472	351	308
	埋立量	トン	135	150	150	171	255

2-2-1. クラレプラスチック（株）伊吹工場（（株）伊吹興産を含みます。）

(1)所在地；岐阜県不破郡垂井町表佐4330

(2)敷地面積；7万4900m²

(3)ISO14001；登録番号JQA-EM2934（登録日2003年1月17日）

主要生産品目 ・ホース ・導水管
・ラミネート ・コンパウンド

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	3.2	3.2	3.3	3.4	3.0
（内、二酸化炭素排出量）		千トン-CO ₂	3.2	3.2	3.3	3.4	3.0
エネルギー使用量（原油換算）		千kL	1.5	1.5	1.6	1.7	1.5
原材料使用量		千トン	16	7.9	8.3	8.1	8.0
取水量		千m ³	514	549	682	641	696
排水量		千m ³	514	553	682	642	696
SOx排出量		トン	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0
NOx排出量		トン	0.5	0.4	0.5	0.2	0.2
煤塵排出量		トン	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
COD排出量		トン	0.4	0.8	0.3	0.0	0.7
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	8	7	5	5	5
	排出量	トン	73	34	85	98	109
	移動量	トン	8.9	0.0	0.0	0.0	65
内PRTR法対象物質	物質数	-	5	4	2	2	2
	排出量	トン	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	移動量	トン	4.5	0.0	0.0	0.5	59
廃棄物	発生量	トン	787	624	547	716	607
	有効利用量	トン	711	426	510	680	462
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	66	198	37	36	144
	埋立量	トン	42	13	30	28	143

2-2-2. クラレファスニング (株) 丸岡工場

- (1)福井県坂井郡丸岡町長畝56
- (2)敷地面積；2万2950m²
- (3)ISO14001；登録番号JQA-EM3326 (登録日2003年8月22日)

主要生産品目 ・織成面ファスナー<マジックテープ>
 ・成形面ファスナー<マジックロック>

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量 (Scope1+Scope2)		千トン-CO ₂	4.0	4.0	4.0	3.5	2.9
(内、二酸化炭素排出量)		千トン-CO ₂	4.0	4.0	4.0	3.5	2.9
エネルギー使用量 (原油換算)		千kL	1.6	1.6	1.6	1.6	1.4
取水量		千m ³	50	44	34	41	43
排水量		千m ³	48	42	33	37	41
SOx排出量		トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
NOx排出量		トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
煤塵排出量		トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
COD排出量		トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	3	4	3	2	2
	排出量	トン	5.6	5.8	4.8	4.7	2.1
	移動量	トン	2.8	2.9	2.4	2.4	1.1
内PRTR法対象物質	物質数	-	2	2	2	1	1
	排出量	トン	1.0	1.2	0.9	0.9	0.2
	移動量	トン	0.5	0.6	0.4	0.5	0.1
廃棄物	発生量	トン	269	228	269	271	229
	有効利用量	トン	254	216	250	247	208
	非有効利用量 (埋立量含む)	トン	15	12	20	24	21
	埋立量	トン	0.0	0.0	0.7	6.1	6.8

2-2-3. クラレトレーディング (株) 岡山工場

- (1)所在地；岡山県吉備郡真備町大字川辺字新田1099
- (2)敷地面積；5780m²

主要生産品目 ・工業用機能ベルト<ポバロン> <キャラクタ>

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量 (Scope1+Scope2)		千トン-CO ₂	0.6	0.5	0.5	0.3	0.5
(内、二酸化炭素排出量)		千トン-CO ₂	0.6	0.5	0.5	0.3	0.5
エネルギー使用量 (原油換算)		千kL	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2
原材料使用量		千トン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
取水量		千m ³	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0
排水量		千m ³	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0
SOx排出量		トン	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2
NOx排出量		トン	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4
煤塵排出量		トン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
COD排出量		トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オゾン層破壊物質排出量		トン-CFC換算	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	2	2	2	2	2
	排出量	トン	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3
	移動量	トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
内PRTR法対象物質	物質数	-	0	0	0	0	0
	排出量	トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	移動量	トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
廃棄物	発生量	トン	49	46	41	25	58
	有効利用量	トン	47	43	40	24	55
	非有効利用量 (埋立量含む)	トン	1.3	2.2	1.2	0.8	3.1
	埋立量	トン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3. 海外クラレグループ（下記に示す拠点を対象としています。）

（カバーレッジ：99.5%、海外関係会社の本社、事務所は含みません。）

		単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
温室効果ガス排出量（Scope1+Scope2）		千トン-CO ₂	926	914	1,016	1,868	1,921
	Scope1排出量	千トン-CO ₂	64	58	77	862	939
	Scope2排出量	千トン-CO ₂	862	856	939	1,006	981
エネルギー使用量（原油換算）		千kl	443	437	500	595	606
取水量		千m ³	49,808	56,167	51,727	55,830	68,259
	上水道	千m ³	5,133	6,186	6,417	5,352	3,149
	伏流水	千m ³	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	地下水	千m ³	395	75	40	2,624	2,583
	工業用水	千m ³	3,828	3,725	4,635	9,334	12,144
	海水	千m ³	40,451	46,181	40,635	38,520	50,383
排水量		千m ³	6,484	7,987	8,795	7,818	9,007
SOx排出量		トン	0.0	1.6	0.7	1,081	1,126
NOx排出量		トン	38	53	51	439	482
日化協PRTR制度対象物質	物質数	-	11	11	11	11	11
	排出量	トン	328	483	790	633	449
	移動量	トン	5,631	8,158	6,504	7,680	11,105
廃棄物	発生量	トン	34,427	39,330	37,365	76,277	80,702
	有効利用量	トン	15,551	15,708	16,196	30,483	31,633
	非有効利用量（埋立量含む）	トン	18,876	23,622	21,169	45,793	49,069
	埋立量	トン	5,783	8,718	9,043	24,983	27,593

<対象とする海外拠点>

EVAL Europe N.V.
 Kuraray Europe GmbH, PVA/PVB Division
 Kuraray Europe GmbH, Trosifol Division
 Kuraray Europe GmbH, OOO Trosifol
 Kuraray Europe GmbH, Holesov works
 Kuraray America Inc. EVAL BU
 Kuraray America Inc. SEPTON BU
 Kuraray America Inc. PVOH BU
 Kuraray America Inc. Fayetteville works
 Kuraray America Inc. La Porte works
 Kuraray America Inc. Washington works
 Kuraray Korea Ulsan works
 Kuraray Asia Pacific Pte.Ltd.
 MonoSol, LLC. La Porte Plant
 MonoSol, LLC. Portage Plant
 MonoSol, LLC. Duneland Plant
 MonoSol, LLC. Hartlebury Plant
 Plantic Technologies Ltd.
 可樂麗魔術粘扣帶（上海）有限公司
 可麗樂亞克力有限公司

Calgon Carbon Corp., Big Sandy Plant
 Calgon Carbon Corp., Pearl River Plant
 Calgon Carbon Corp., Gila Bend Plant
 Calgon Carbon Corp., Neville Island Plant
 Calgon Carbon Corp., Columbus Plant
 Calgon Carbon Corp., North Tonawanda Plant
 Calgon Carbon Corp., E&A Facilities
 Calgon Carbon Corp., UV Technology
 Calgon Carbon Corp., Parentis Plant
 Calgon Carbon Corp., Feluy Plant
 Calgon Carbon Corp., Saint Bauzile Plant
 Calgon Carbon Corp., Riom Montagnes Plant
 Calgon Carbon Corp., Legnago Plant
 Calgon Carbon Corp., Tipton Plant
 Calgon Carbon Corp., Foggia Plant
 Calgon Carbon Corp., Ashton Plant
 Calgon Carbon Corp., Durham Plant
 Calgon Carbon Corp., Suzhou Plant

4. その他環境データ

<温室効果ガス種別排出量>

・下表はクラレグループのScope1（直接排出量；自社の事業所等で燃料などを燃焼させることで発生するGHG排出量）のガス種別内訳を示しています。

・地球温暖化係数（GWP）はIPCC第4次評価報告書（AR4-100年値）を適用しています。

（カバレッジ：99.7%）

	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
二酸化炭素（CO ₂ ）	千トン-CO ₂ e	1,150	1,163	1,201	1,976	2,035
メタン（CH ₄ ）	千トン-CO ₂ e	1.1	1.2	1.3	1.3	1.5
一酸化二窒素（N ₂ O）	千トン-CO ₂ e	21	20	21	22	23
フルオロカーボン類（HFCs）	千トン-CO ₂ e	1.6	1.4	0.8	0.8	1.2
パーフルオロカーボン類（PFCs）	千トン-CO ₂ e	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
六フッ化硫黄（SF ₆ ）	千トン-CO ₂ e	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三フッ化窒素（NF ₃ ）	千トン-CO ₂ e	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

<GHG排出量原単位>

・下表はクラレグループのGHG排出量原単位（売上高、生産量）の年度推移を示しており、算式は以下となります。

GHG排出量原単位（売上高）＝GHG排出量（トンCO₂）／売上高（百万円）

GHG排出量原単位（生産量）＝GHG排出量（トンCO₂）／生産量（トン）

（カバレッジ：99.7%）

	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
GHG排出量原単位（売上高）	トンCO ₂ /百万円	4.2	4.6	4.7	5.1	5.5
GHG排出量原単位（生産量）	トンCO ₂ /トン	1.8	1.8	1.9	1.9	2.1

<生産量原単位指数対前年比>

・下表はクラレグループの生産量原単位指数対前年比の年度推移を示しています。

・生産量原単位指数＝換算生産量／環境負荷、であり、2016年度を100とした指数で表し、対前年比1%以上の向上を目標としています。

・換算生産量とは、基準年の各製品の環境負荷原単位を元に決定した換算係数を用いて各製品の生産量を基準製品の生産量として換算したものです。当社では環境負荷原単位（製品の付加価値）が異なる製品群を製造しているため、製品毎に換算した生産量を使用しています。

・算式は以下となります。

生産量原単位指数（国内クラレグループ）＝換算生産量／GHG排出量

生産量原単位指数（海外クラレグループ）＝換算生産量／エネルギー使用量

（カバレッジ：99.7%）

	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
生産量原単位指数対前年比（国内クラレグループ）	-	-	基準年	2.9%	-3.5%	-1.7%
生産量原単位指数対前年比（海外クラレグループ）	-	-		-7.4%	9.1%	-5.0%

<環境法令違反件数>

・下表はクラレグループの環境関連法令違反件数の年度推移を示しています。

・外部環境へ重大な影響を及ぼす漏洩等は発生していません。

・軽微かつ一時的な基準値の超過などの環境トラブルは含みません。

（カバレッジ：99.7%）

	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
国内クラレグループ	-	0	0	0	0	0
海外クラレグループ	-	0	0	0	0	0

・「規制」の範囲

国内クラレグループ；水質汚濁防止法、瀬戸内海環境保全特別措置法、及び関連する政省令、県条例、市町村条例、公害防止協定等を含みます。

海外クラレグループ；国の法令・規制、地域の規制等を含みます。

・国内外ともに、工場等が立地する国、地域の法令、規制等に基づき、排水量、排水の水質を管理しています。